

標 題 : Olive oil and Human Cancer : An Assessment of the Evidence [Review]
オリーブ油とヒトの癌 : 証拠の評価影響 [総 説]

著 者 : L. Lipworth , et al. (米国 ハーバード大学 公衆衛生学部)

掲 載 誌 : Prev. Med. 26: 181-190 (1997)

要 旨 :

背 景 : ヒトにおけるオリーブ油摂取と癌リスクとの関連に関する証拠を要約すること
とを、我々は試みた。

方 法 : 我々は以下の基準に合う全ての研究を再調査した : (1)研究が詳細な食事頻度
アンケートの状況でオリーブ油を直接調べるか、または研究がオリーブ油から
1 価不飽和脂肪の大部分が得られる地中海諸国の住民で 1 価不飽和脂肪の役割
を評価したおよび、(2)研究がカロリー摂取の交絡する影響を調整し症例と対照
との間で報告された完全性の違う程度を説明して、明白または暗黙のエネルギー
摂取管理に関するデータを解析した。
生態学的研究も検討し、関連のある実験研究データを呼び出した。

結 果 : 乳癌に関して、予防作用について集中的な証拠があるが、データは決定的で
はない。
他の種類の癌について、全体的な疫学的証拠は有望ではあるが、量的に限定
され質的に次善のものである。

結 論 : 問題は大部分の住民の健康に重要なので、追加の研究に値する。
